

## 第2回「幕別町6次産業化・地産地消推進協議会」議事録

- 1 開催日時 平成31年3月29日（金）13時30分～14時40分
- 2 開催場所 幕別町役場2階2AB会議室
- 3 内 容 下記のとおり

- 1 下山会長あいさつ 13:30～13:33
- 2 協議事項 事務局から資料に基づき説明。 13:34～13:50

### 【質疑・意見等】

○北王農林株式会社・ほなみマルシェ店長 藤原氏

戦略案と直接関わるかどうか分からないが、雇用創出という部分で言うと、当社も外国人（ベトナム人）を4名雇用しているが、今後、労働力不足という中で、雇用を増やしていくことについて、町として考えていることはあるか？

#### ●事務局

外国人労働者の受け入れ問題などについては、先日策定した「幕別町農業・農村振興計画2018」の中でも今後取り組むべき問題として認識しているところである。町が外国人労働者のための施設等を建設して受け入れるというようなことにはならないが、既存施設で有効活用できるものや、事業者と連携して用意できることなど、今後、取組を進めていく必要があると認識している。

○北洋銀行幕別支店・支店長 中田氏

戦略の中で「特に重点を図るべき農産物」として7品目が記載されているが、これに限定した理由は？

#### ●事務局

幕別町ではこの他にも野菜やその他の作物でも収穫量の多い農産物はあるが、戦略に位置づける時に、特に「幕別らしさ」をアピールできるもの、「6次化につながる」ことが期待できる」農産物に絞って7品目を記載させていただいた。

○小笠原農園・小笠原氏

戦略とは関係ないかもしれないが、このプランはいいとして、幕別町として、農家戸数を減らさない、現状を維持できるような施策の考え方はあるか。この6次化の戦略の中なのか「まち・人・しごと創生総合戦略」の中なのか分からないが、農家戸数の具体的な目標数値などを記載するなどしてはどうか。特に戸数を減らさないためには新規就農者の受入れを積極的に考えていかないと、農地が出ても、今は

規模拡大志向の高い農家が大規模化を図っているが、そのうち立ち行かなくなる。新規就農したくてもまずは農地がなくてはできない、就農しにくいという現状を考え、農地を確保しつつ新規就農者を受け入れて成功事例を作る「モデルケース」などを検討してはどうか。その上で多様な経営形態としてこの6次産業化なども役立つと思う。

●下山会長

この推進協議会、そして市町村戦略ができて、完成形ではないが様々な意見が出ていろいろな形ができていくと思う。6次産業化を進めながら、いろいろな新商品が開発でき、新商品を開発したい意欲ある人が出てきて、そういう人たちを新たに受け入れていくというような形も見えてくるのではないかな。

○折笠農場代表・折笠氏

大規模・小規模ということ言えば、例えば3～4haの家族経営の農家が、手作業で経営をしていて、400万円の収入を上げられるかというとなかなか難しく、経費を除いた分で生活していくのも厳しい。というかできない。だから加工などの作業が必要。小規模の農家1戸だけではなく、何戸か集まって工場などを作るなどの工夫も必要。6次産業化なども考えないと後継者も育たない。成功事例・モデルという話で言うと、いかに小規模生産者が売れるものを作って売るか、今はインバウンドも増え続けていて対象もさまざまな形が見えてくる。この戦略が入口となっていくとは思っている。

○岩谷牧場・岩谷氏

これから6次産業化に取り組もうという人が一番最初に困るのが資金のことだと思うが、実際にどこに相談したらいいのか、6次産業化支援の窓口とかにつながるなどの対応はしてくれるのか？

●北洋銀行幕別支店 支店長・中田氏

6次化に関する資金等については当行でも扱っているし、ノーステック財団の商品なども扱っているので対応できる。(別添資料のとおり)

○幕別農協・森課長

幕別町でいうとこういうものには「ゆとりみらい資金」が最適だと思うがこれからそういうものに利用できるよう、考えていっては。

●農林課・香田課長

幕別町農業者ゆとりみらい総合資金貸付金は、今回見直しを行い、4月から改正の上、6次産業化に関する貸付メニューを設けて対応する。

○十勝農業改良普及センター東部支所長・松浦氏

レジュメにある食料産業・6次産業化交付金と戦略のかかわりについては？別紙を見ると戦略策定市町村は交付率が上がるものが関係する部分なのかと思うが、具体的にはどんなものを想定しているか。

●事務局

実際に新年度に(6)の加工・直売施設整備事業を活用する事業者がいるのと、(3)の地域での食育の推進事業に取り組む事業者もいる。6次産業化に取り組もうとする事業者がこんなことをやりたいという相談があった際には、どんなメニューで対応可能か、そういう相談窓口として支援していきたい。

### 3 その他

事務局から、今回の協議会でいただいた意見を元に最終案として策定する。次は10月頃を予定しているが農繁期の秋なので、事業者からの要望などがなければ少し時期をずらして開催するよう検討する。

「幕別町農業・農村振興計画2018」との関連部分が会議の中でいくつか出たため、協議会の終わりに全会員に計画書を配布した。

以上（閉会 14:40）